●ベルマークの流れ

ＰＴＡ・大学・公民館
ベルマークを集め、協力会社の製品を点数分購入できる

① 製品購入

② ベルマークを整理・送る
⑤ 購入品の注文
⑨ 10%寄付

⑦ 納入

協賛会社
製品にベルマークをつけている会社

③ 点数金額請求

ベルマーク財団

⑥ 注文品発注

⑧ 代金支払

協力会社
ベルマーク預金で購入できる教材や教育設備などを販売する会社

④ 点数金額振込

整理返還

整理できてないものの整理依頼

支援

協力銀行
財団が口座管理
各口座ができ、財団が代行し取引する

整理ボランティア

寄付はさまざまな教育援助活動に使われる。
- へき地学校　・災害被災校支援
- 特別支援学校　・海外日本人学
- 開発途上国支援

●仕分け方

イベントでの仕分け体験

初めから１００近くある企業に分けることは大変です。岡崎では段階に分けた整理を行っています。

①　１～１０・・９１～１００に仕分け
- ➢何かのパックを利用すると便利です。
- ➢分けたものはある程度たまるまで袋に入れておきます。

②　個々の番号ごとに仕分け
- ➢袋ごとに取り出し、各番号ごとに分けていく
- ➢同じく空きパックを利用

③　点数ごとの計算・小袋へ整理
- ➢財団指定の企業別小袋に点数ごとの計算をして書き込む

岡崎での活動は、市内の養護施設へベルマークを寄贈しています。小袋に整理し学校に持っていくまでを行います。（例年平均４０万点）

また、ベルマーク財団に集まった未整理のものを整理し送り返しています。

東日本大震災では、「被災地の子供たちへベルマークを贈ろう！！」として寄贈をしました。